

# つかさビューホテル火災防ぎょ・防災訓練

## 1 目的

つかさビューホテルを始め消防防災機関、民間協力団体、自主防災組織及び地域住民が、迅速かつ効果的な応急対策を実施できるよう、相互の連携及び組織活動の強化を図るとともに、防災機関への協力体制を確立し、事業所及び地域住民の防火防災意識の高揚を図ることを目的とする。

## 2 実施日時

平成25年2月27日（水） 11時30分から12時30分

## 3 実施場所

つかさビューホテル（松山市道後姫塚乙112-5）

## 4 参加機関

つかさビューホテル	20名
日本赤十字社愛媛県支部	6名
愛媛県立中央病院	6名
道後温泉病院	2名
市立道後保育園	93名
道後地区自主防災組織連合会	10名
道後地区女性防火クラブ	20名
松山市東警察署	2名
松山市消防団（第7方面・道後分団）	6名
松山市東消防署	24名
参加人員	合計 188名

## 5 実施内容

- (1) 負傷者、逃げ遅れ者の救護及び搬送訓練
- (2) 救護所の設置及び応急手当訓練
- (3) 避難誘導訓練
- (4) 救護訓練
- (5) 現場指揮本部設置及び運営訓練
- (6) 要救助者の検索及び救出訓練
- (7) 火災防ぎょ訓練

# 久米地区自主防災組織と久米小学校合同による防災訓練

## 1 目的

南海地震に備え、久米小学校生徒による避難訓練及び久米地区自主防災組織連合会が合同で訓練を実施することで、避難生活での混乱及び困難を緩和することを目的とする。

## 2 実施日時

平成25年2月28日（木） 10時00分から12時00分

## 3 実施場所

久米小学校（松山市鷹子町15番地1）

## 4 参加者・人員

久米小学校（生徒834名・教職員52名）	886名
久米地区自主防災組織連合会（11組織）	60名
松山市南消防署員	6名
参加人員	合計 952名

## 5 実施内容

- （1）生徒による避難訓練（運動場及び一時避難場所へ集結）
- （2）久米地区自主防災組織連合会の避難所運営図上訓練（体育館）

# 独居・ねたきり高齢者家庭の防災訪問

## 1 目的

住宅火災による死者（放火自殺者等を除く）は高齢者（65歳以上）が半数を超えていることに鑑み、住宅火災の未然防止及び住宅火災による高齢者の死傷事故を減少させることを目的とする。

防災訪問の対象は「独居高齢者家庭」及び「在宅ねたきり高齢者のいる家庭」とし、民生委員、女性消防団員の同行により、地域住民の協力体制の充実ときめ細かな防火指導を行う。

## 2 実施日時

平成25年3月1日（金）～15日（木） 9時00分から12時00分  
※日曜日・祝日は除く

## 3 実施機関

松山市中央・東・南・西消防署

## 4 協力機関

松山市民生児童委員協議会  
松山市消防団（女性消防団員）

## 5 訪問予定人数

独居高齢者・ねたきり高齢者（在宅） 1,000名程度

## 6 防災訪問の主眼点

- (1) 住宅用火災警報器の設置促進と維持管理
- (2) 石油燃焼機器等、火気使用器具の安全な取扱いについて指導
- (3) 住宅用消火器や防災製品など住宅用防災機器等の普及促進
- (4) 住宅防火診断の実施
  - ① 火災危険個所の排除
  - ② 寝たばこの防止と就寝前の安全確認
  - ③ 宅内避難経路の確保と安全な避難方法の確認
- (5) 地震等の災害への備えについて指導
- (6) 放火火災防止対策について指導

※ 取材を希望される報道機関は取材場所等の調整が必要なため、必ず2月25日（月）までにご連絡ください。

なお、取材日は3月1日（金）の午前中とさせていただきます。

担当 消防局予防課 電話 926-9245

# 防火パレード「ぼくらはちびっこ消防隊」

## 1 目的

道後聖母幼稚園の協力を得て、道後商店街への防火パレードや道後温泉を訪れた観光客に防火に関するパンフレット等を配布し、園児や商店街加入業者（65店舗）関係者はもとより、広く市民に火災予防を啓発することを目的とする。

## 2 実施日時

平成25年3月1日（金） 10時00分から12時00分

## 3 実施場所

東消防署～道後温泉商店街～道後温泉本館前  
（松山市道後湯之町18-4）

## 4 参加者・人員

学校法人ロザリオ学園道後聖母幼稚園	50名
松山市ゆるきゃら（よしあきくん・しまぼう・モグッピー・防災カバー君）	
女性防火クラブ員	5名
東消防署員	15名
参加人員	合計 70名

## 5 実施内容

- （1）東消防署にて出発式
- （2）道後聖母幼稚園園児及び松山市ゆるきゃらによる防火パレード  
東消防署～道後商店街～道後温泉本館前
- （3）園児及び観光客を対象にした女性防火クラブ員による防火紙芝居の実施  
（道後温泉北側敷地）
- （4）道後商店街及び道後温泉前にて防火パンフレットの配布
- （5）消防車両の見学（東消防署前）

# 林野火災防ぎょ訓練

## 1 目的

林野火災を想定した消火活動等の訓練を陸上自衛隊と愛媛県消防防災航空隊、小野分団、南消防署が合同で実施し、相互の協力体制の強化及び火災防ぎょ技術並びに救助技術の向上を図ることを目的とする。

## 2 実施日時

平成25年3月1日（金） 14時00分から15時40分

## 3 実施場所

陸上自衛隊小野演習場内（松山市北梅本町丙1）

## 4 参加者・人員

陸上自衛隊	58名
愛媛県消防防災航空隊	8名
松山市消防団小野分団	13名
東消防署員	3名
南消防署員	33名
参加人員	合計 115名

## 5 実施内容

- (1) 南消防署指揮隊及び消防団赤バイ隊並びに陸上自衛隊バイク隊等による情報収集訓練
- (2) 南消防署及び陸上自衛隊並びに愛媛県消防防災航空隊による現地指揮本部の運営訓練
- (3) 南消防署及び小野分団並びに陸上自衛隊及び愛媛県消防防災航空隊との合同消火訓練（ヘリコプターによる空中消火を含む）
- (4) 南消防署及び陸上自衛隊並びに愛媛県消防防災航空隊による要救助者救出訓練
- (5) その他連携訓練

# 老朽化地下貯蔵タンク施設立入検査

## 1 目的

老朽化地下貯蔵タンクを有する施設及び3年以上立入検査を実施していない危険物施設の危険物の貯蔵及び取扱いや施設の維持管理状況を確認し、危険物事故の未然防止を図ることを目的とする。

## 2 実施日時

平成25年3月4日（月）～3月22日（金）

## 3 実施場所

市内の給油取扱所等

## 4 実施機関

消防局予防課（危険物規制担当）

## 5 実施内容

主な検査項目

- ・ 危険物施設の位置、構造及び設備の維持管理の状況
- ・ 危険物の貯蔵及び取扱いの状況
- ・ 危険物取扱者免状の確認
- ・ 定期点検及び予防規程等の確認
- ・ その他危険物の貯蔵及び取扱いに関する検査及び指導

# 社会福祉施設等における防火研修会

## 1 目的

社会福祉施設等の職員に対し、防火研修会を実施し、防火安全対策の強化、より高度な防災技術の習得を図り、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させることを目的とする。

## 2 実施日時

平成25年3月6日（水） 13時30分から16時30分

## 3 実施場所

西消防署 4階講堂他（松山市三津3丁目4-23）

## 4 参加者・人員

社会福祉施設等職員 30名

## 5 実施内容

(1) 13:30～13:35

研修会開会及び開会あいさつ

(2) 13:35～14:05

【講演】「社会福祉施設等の防火安全対策の取り組みについて」

(3) 14:15～15:30

【体験】消火・通報・避難訓練要領について

(4) 15:40～16:15

【視聴】防火ビデオ「認知症グループホームの防火 安全対策」

(5) 16:15～16:30

アンケート記入・質疑応答

(6) 16:30

研修会閉会

# 松山市防火連絡協議会員（事業所）を対象とした 防火研修会

## 1 目的

災害防止と業務安全の充実強化を期することを目的とし、その趣旨に賛同する事業所を中心として昭和40年に設立された任意団体（734事業所加入）である松山市防火連絡協議会の会員を対象とし、全国で実際に発生した火災事例を参考に、今後、家庭や事業所でどのような防火対策を実践していくかなどを考え、防火・防災思想の更なる高揚を図ることを目的とする。

## 2 実施日時

平成25年3月12日（火） 10時00分から11時30分

## 3 実施場所

松山市防災センター 6階 大会議室（松山市萱町6丁目30-5）

## 4 参加者・人員

松山市防火連絡協議会員 100名

## 5 実施内容

(1) 講演 「火災事例から学ぶ火災予防」

(2) 講師 消防局予防課 火災調査担当 花咲 智敬 消防士長

担当 消防局予防課 電話 926-9245



# 外国人を対象とした防火研修

## 1 目的

災害時にひとりで避難することが難しい災害時要援護者である日本語に不慣れな外国人を対象とし、日常生活における防火・防災指導及び緊急時の対応等の指導を目的とする。

## 2 実施日時

平成25年3月14日（木） 13時30分から15時30分

## 3 実施場所

松山市防災センター 5階 救命講習室（松山市萱町6丁目30-5）

## 4 参加者・人員

外国人技能実習生（中国人）	9名
通訳	1名

## 5 実施内容

- (1) 防火・防災ビデオ視聴（中国語）
- (2) 防火・防災についての講義
- (3) 消火体験（水消火器を使用し、消火器の操作方法を学習）
- (4) 避難体験（誘導灯をたよりに煙の中を避難する体験）
- (5) 救急講習

# 女性防火クラブ員による大型スーパーでの防火啓発

## 1 目的

火災の発生しやすい時季を迎えるにあたり『自分の家から火事を出さない』、また、『自分たちの町から火災を出さない』を合言葉に、市内各所で防火広報を実施するとともに防火啓発用ティッシュ及び住宅防火啓発用パンフレット等を配布して、市民の火災予防思想を一層高揚させることを目的とする。

## 2 実施日時・場所

未定

## 3 参加者・人員

女性防火クラブ員

## 4 実施内容

- (1) 大型スーパー等での防火・防災啓発（チラシやティッシュの配布）
- (2) 横断幕掲示
- (3) 広報車による防火広報

# 普及啓発員による住宅用火災警報器未設置世帯への設置促進

## 1 目的

平成24年5月より住宅用火災警報器普及啓発員として、全ての住宅に火災警報器を設置することを目指し、普及啓発活動を実施してきたが、未だ設置していない住宅に再度訪問し、設置の啓発を行うことを目的とする。

## 2 実施日時・場所

9時00分から17時00分  
市内一円

## 3 参加者・人員

住宅用火災警報器普及啓発員 12名

## 4 実施内容

- (1) 一戸建ての住宅を戸別訪問し、未設置世帯には設置啓発用のパンフレットを配布
- (2) 設置済みの世帯には維持管理用のパンフレットを配布するとともに、設置済みシールを配布

## 防火広報の集中的な実施

- 防火ポスター配布・掲示
- 市広報紙・ホームページへの記事掲載
- 市内各所への火災予防横断幕・懸垂幕の設置
- 大型物販店舗、総合病院、交通機関等での防火放送
- 大型映像表示装置による防火広報
- CATV・ラジオによる事前広報
- 各地区の公民館・分館でのマイク広報
- まつやまインフォメーション電光サインによる防火広報
- 地域貢献型自動販売機のメッセージボードによる防火広報
- 自動式サイレンによる防火広報
- モバイル松山消防による防火啓発メールの配信
- 消防車両（啓発用マグネットの取付け）による広報
- その他各種情報端末による防火広報

### 1 目的

火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、各種媒体を通じて集中的に防火広報活動を実施することにより、各広報の相乗効果が期待でき、市民の火災予防思想を高揚させることを目的とする。

### 2 実施日時

平成25年3月1日（金）～3月7日（木）

### 3 実施場所

- (1) 市役所庁舎
  - (2) アーケード街
  - (3) 市内各所大型映像表示装置
  - (4) 百貨店及び大型物販店舗
  - (5) 総合病院
  - (6) 市内各交通機関
- ほか、市内一円で実施